

2021年8月23日

八王子市教育委員会御中

今回のパラリンピック学校観戦を

行わないようお願いいたします。

都教組八王子支部執行委員長 佐々木清明

パラリンピック学校観戦について、

- 1.新たに希望を募ることはしない。
- 2.最終意向調査でパラリンピックを希望した学校が対象。
- 3.保護者の希望による。
- 4.行きかえりは、原則は公共交通機関だったが借り上げバスを含め調整中。

と、お答えをいただきました。

現在、観戦や医療ひっ迫の状況は、最終意向調査の時よりはるかに悪化しています。借り上げバスで直行直帰するとしても、競技場での感染や熱中症などの危険がなくなるわけではありません。実施中の不慮の事故に医療機関が対応できない、実施後に家庭などでの感染が広がる、などの危険が予想されます。

パラリンピックは人権と共生を学ぶ機会として大きな意義があり、そういう意味で希望する保護者も少なくないでしょう。しかし、子どもたちの命と健康を守ることが優先されることは言うまでもありません。一方、多くの学校で、しょうがい者スポーツについての調べ学習、選手や指導者を招いての体験学習などが行われています。しょうがい者スポーツを通じて人権・共生について学ぶことはパラリンピック観戦に依らずとも実践されているし、これからもできます。むしろ、観戦を希望する保護者に、そうした説明をして、今回は観戦を行わないことを納得していただくほうが大切なのではないでしょうか。

最終意向調査で観戦を希望した学校、保護者が児童・生徒の観戦を希望するケースも含めて、今回のパラリンピックでは学校単位の観戦を行わないよう、重ねてお願いいたします。